

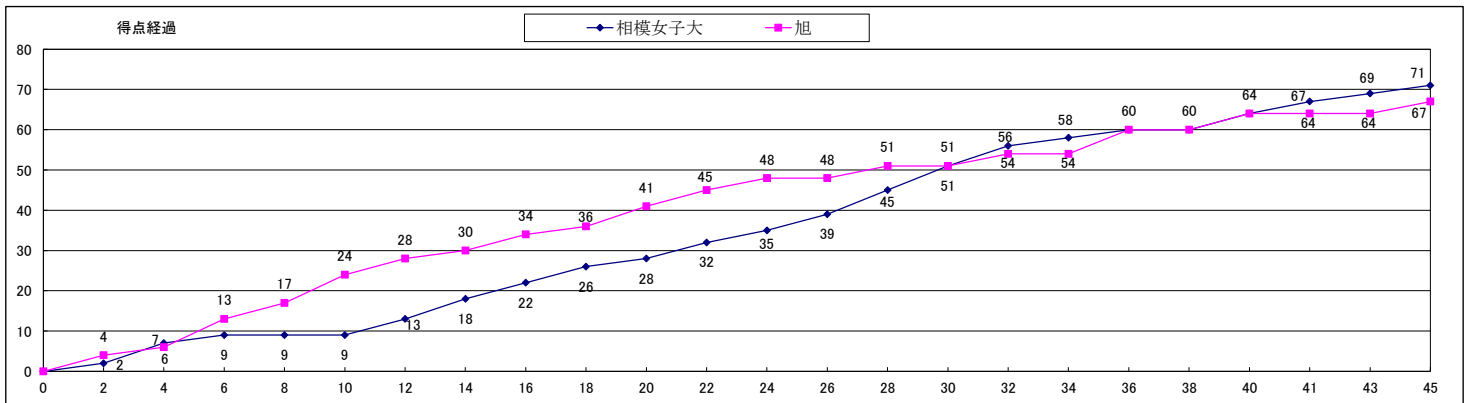
試合No.	M1	大会名	第57回神奈川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 兼 令和元年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技神奈川県予選 兼 第72回全国高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選										
		期 日	令和元年6月23日(日)				会 場			平塚総合体育館			
決勝リーグ	C.C	松尾 梨紗			U1	山岡 忠				U2	飯田 はるか		
	チーム名					1Q	2Q	3Q	4Q	OT1	OT2	合 計	
	相模女子大					9	19	23	13	7		71	
	旭					24	17	10	13	3		67	

### 相模女子大

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
岩村 菜々(CAP)	*4	12	0	0		4	6	67%	4	4	100%	8	6	0	0	0	3	1
池田 花音	*5	21	0	0		10	18	56%	1	2	50%	0	8	6	2	5	0	2
丸尾 さくら	*6	13	0	1	0%	6	15	40%	1	2	50%	0	6	4	2	0	2	2
中屋 柊子	*7	6	2	4	50%	0	7	0%	0	0		0	4	1	1	0	0	1
吉岡 さつき	8	13	0	0		5	5	100%	3	4	75%	3	1	0	1	0	0	3
志方 凜	9	0	0	0		0	2	0%	0	0		0	0	0	0	0	1	2
土屋 文乃	*10	6	0	1	0%	3	8	38%	0	0		0	2	3	0	1	3	3
飯田 真帆	11	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	1	0
島田 実咲	12																	
伊藤 凜	13																	
伊藤 結衣	14	0	0	0		0	0		0	0		0	1	0	0	0	0	0
西野 美累	15																	
荷田 望	16																	
嶋崎 華	17																	
武淵 未来	18																	
コーチ 本田 守																		
合 計		71	2	6	33%	28	62	45%	9	12	75%	11	28	14	6	6	10	14

### 旭

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
浅井 あぐり(CAP)	*4	15	0	0		7	11	64%	1	2	50%	2	3	1	0	0	0	2
中村 穂花	*5	3	1	1	100%	0	2	0%	0	0		0	1	3	1	0	0	1
中村 芽衣那	*6	3	1	2	50%	0	3	0%	0	0		0	9	2	0	0	1	2
山瑞 美子	*7	20	0	1	0%	10	17	59%	0	0		4	7	1	1	3	0	3
宍戸 あすか	*8	13	3	8	38%	2	4	50%	0	2	0%	2	2	4	1	0	1	1
瀬戸 穂乃奏	9																	
高橋 美陽	10	0	0	0		0	0		0	0		0	0	1	1	0	0	0
小須田 梨々夏	11																	
井上 菜々夏	12	13	1	3	33%	3	5	60%	4	7	57%	0	6	1	0	0	1	2
鎌田 柚音	13																	
松澤 こはる	14																	
中村 亜瑚	15																	
大和田 萌果	16																	
楠本 珠那	17																	
小林 希織	18																	
コーチ 講武 達雄																		
合 計		67	6	15	40%	22	42	52%	5	11	45%	8	28	13	4	3	3	11



### 戦評

1Q 両チーム、マンツーマンディフェンスでスタート。先制したのは旭⑦のゴール下シュートが決まる。その後も旭⑦のインサイドの連続得点でリードする。相模女子大も⑤のインサイド、⑦の3ptsで応戦する。その中で流れを掴んだのは旭。④の連続シュートでリードを広げる。相模女子大はメンバーを入れ替えてリズムを取り戻そうとするが、旭の激しいディフェンスの前に得点が伸びず24-9、旭リードで第1Q終了。

2Q 出だしから旭④のドライブイン、カッティングからの得点し、旭のペースかと思われたが、相模女子大も④、⑤がインサイドで得点して食い下がり、旭の突き放しを許さず12点差まで詰め寄る。ここから互いに譲らない五角の勝負となり、41-28で旭がリードして第2Q終了。

3Q 旭⑦の3連続シュートが決まり主導権を握って旭のペースで試合が進むかと思われたが、相模女子大⑥、⑩のジャンプシュートなどアウトサイドシュート、⑧のインサイドが決まり、7点差に詰め寄る。残り2分、相模女子大⑥がゴール下のシュートが決まり最大15点のリードが6点差となり、残り1分には旭のターンオーバーを誘い、再び相模女子大⑥がゴール下の得点でついに4点差となる。旭はファウルトラブルで⑦がベンチに下がっている間に相模女子大⑧の活躍で51-51と同点となって第3Q終了。

4Q 旭は⑧の3ptsが決まり主導権を握って旭のペースで試合が進むかと思われたが、相模女子大は⑥のドライブイン、⑤のインサイドでついに逆転する。残り4分、旭は⑦のインサイドが決まり、オールコートのプレッシャーディフェンスを仕掛けてスティールに成功して同点に戻す。相模女子大タイムアウト。ここから両チーム一気にディフェンスが激しくなり一歩も譲らない展開となり3分間互いにノーゴールとなる。残り51秒、相模女子大⑥がゴール下のノーマークを決めると、互いにスローインからの取り合いとなり同点のまま延長となった(64-64)

OT1 先制点は相模女子大の⑥がフリースローを決め、⑩がジャンプシュートを決めてリードする。相模女子大④がゴール下を決めると旭はたまたまタイムアウト。その後も相模女子大がディフェンスを激しくして旭に得点を許さない。延長に入って最後までリバウンドなどボールへの執着心を見せた相模女子大が71-67で勝利し3位となった。両チームの素晴らしい試合に拍手を送りたい。

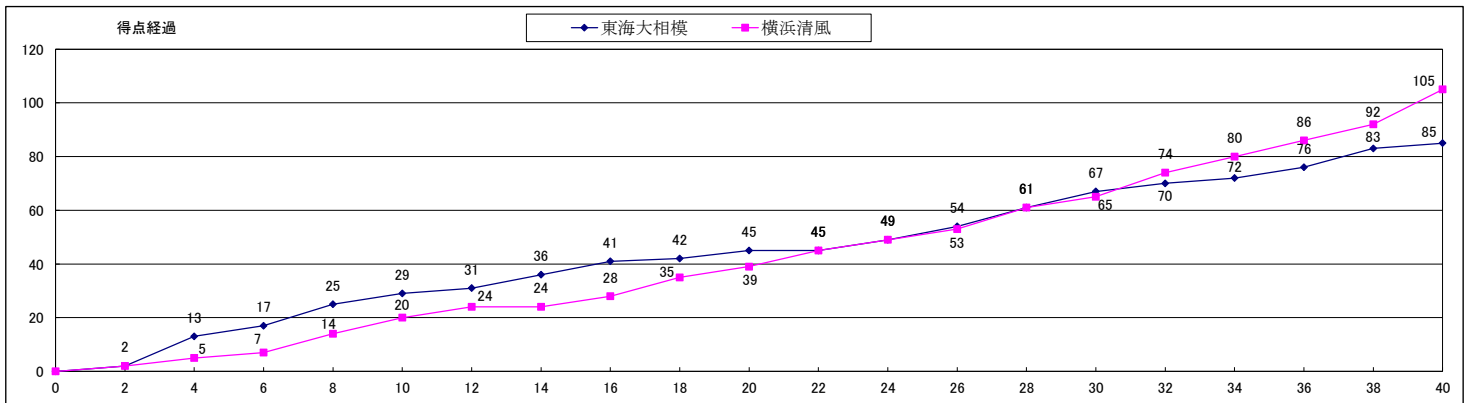
試合No.	M2	大会名	第57回神奈川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 兼 令和元年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技神奈川県予選 兼 第72回全国高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選								
		期 日	令和元年6月23日(日)		会 場	平塚総合体育館					
決勝リーグ	C.C	加納 康平		U1	大澤 尚樹		U2	本間 竜也			
	チーム名				1Q	2Q	3Q	4Q	OT1	OT2	合 計
	東海大相模				29	16	22	18			85
	横浜清風				20	19	26	40			105

### 東海大相模

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
熊谷 真希(CAP)	* 4	13	2	5	40%	2	8	25%	3	4	75%	5	3	1	2	1	1	2
菅澤 綾人	* 5	3	0	2	0%	1	2	50%	1	2	50%	2	1	1	0	0	0	3
田尻 銀之介	6																	
蛸子 修二	* 7	40	4	16	25%	11	18	61%	6	9	67%	1	5	1	1	1	0	0
臼井 将也	* 8	2	0	0		1	3	33%	0	0		3	3	0	0	0	4	2
佐藤 駿也	9	2	0	0		1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	1	0
目下 爽	10	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	1
立花 諒	11	16	3	15	20%	2	3	67%	3	3	100%	1	0	0	0	0	0	0
及川 聖人	12																	
根岸 遥大	13																	
小山 開大	14																	
御林 広樹	* 15	9	0	2	0%	4	8	50%	1	2	50%	5	8	2	0	2	1	3
市川 凌大	16																	
土田 トリスタン 葉	17																	
菅原 大夢	18																	
コーチ 原田 政和																		
合 計		85	9	40	23%	22	43	51%	14	20	70%	17	20	5	3	4	7	11

### 横浜清風

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
須藤 タイレル 拓	* 6	41	6	7	86%	11	16	69%	1	1	100%	1	5	5	3	1	1	3
服部 真洗	11																	
近藤 壮太	19	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	1
榎 拳士朗	* 31	18	1	2	50%	7	13	54%	1	4	25%	1	3	3	1	1	2	3
阿部 唯人	32																	
福井 隆之介	33	2	0	0		1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	1	1
伊藤 港	36	0	0	0		0	2	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
武藤 拓郎	55																	
寒川 柊哉	72																	
小原 翔馬	73	3	0	1	0%	1	2	50%	1	1	100%	0	0	0	0	0	1	4
坂本 アサレ 暖(CAP)	* 75	18	2	5	40%	5	10	50%	2	2	100%	3	4	3	1	0	0	1
木原 岬	* 82	6	0	3	0%	3	9	33%	0	0		1	4	2	0	1	1	1
下原 大輝	* 88	4	0	0		2	4	50%	0	0		1	8	1	1	0	1	2
田中 慎太郎	91	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
金子 歩夢	00	13	1	2	50%	4	9	44%	2	2	100%	2	2	1	0	1	0	2
コーチ 三宅 学																		
合 計		105	10	20	50%	34	66	52%	7	10	70%	9	26	15	6	4	7	18



### 戦評

1Q 横浜清風はオールコート2-2-1からの2-3のゾーン、一方東海大相模はマンツーマンディフェンスでスタート。先制したのは横浜清風⑥のドライブからのゴール下合わせのシュートが決まる。東海大相模は⑦を中心に得点を重ねる。横浜清風は果敢にドライブを仕掛けるが東海大相模の固いディフェンスに攻めあぐむ、東海大相模⑩の2連続3Ptsやオフェンスリバウンドを取り、リズムをつかみ得点を伸ばす。両チームともにディフェンスを色々と変化させ29-20、東海大相模リードで第1P終了。

2Q 横浜清風は2-3のゾーン、東海大相模はマンツーマンでスタート。東海大相模は横浜清風のゾーンに対しパスを上手に回し⑦の3Ptsやドライブなどで得点を重ねる、横浜清風はリズムに乗れず、ミスが目立ち点差が縮まらない。東海大相模のペースかと思われたが、横浜清風も75の3Pts、⑥のドライブで得点し食い下がり、45-39で東海大相模がリードして第2P終了。

3Q 横浜清風は出だしから激しくディフェンスをし、47-45と逆転に成功。東海大相模は攻めあぐむも着実に得点を重ね、一進一退の攻防が続く。横浜清風は88の3Ptsや⑥の3Pts、ダンクシュートを成功させ、東海大相模は⑦、⑤のシュートが決まる。横浜清風はメンバーを変えながら激しいディフェンスを頑張る。東海大相模⑩がタフショットを決め67-65で東海大相模がリードし第3P終了。

4Q 横浜清風は⑥の連続3Pts、東海大相模は⑦ジャンプシュートが決まりお互いに譲らない攻防が続く。横浜清風は00の3Ptsやピック&ロールの合わせで得点し79-70とリードし東海大相模はタイムアウトを申請。東海大相模は⑦の得点で食い下がるもリズムがつかめない。一方横浜清風は⑥の連続得点によりリズムを掴みだした。前半とは逆の試合展開になり、リズムを掴んだ横浜清風が東海大相模を突き放し、105-85試合終了

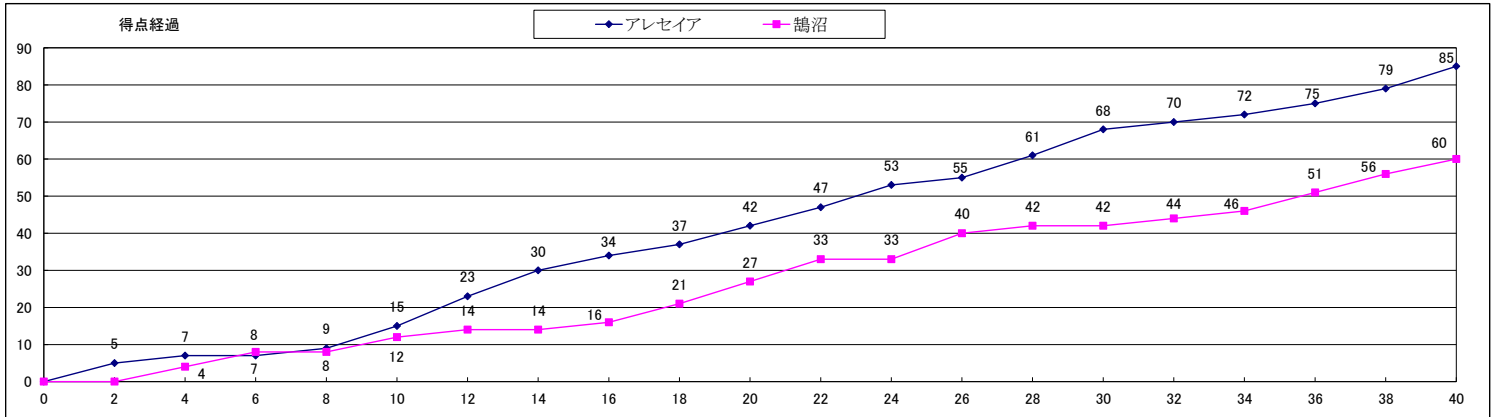
試合No.	M3	大会名	第57回神奈川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 兼 令和元年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技神奈川県予選 兼 第72回全国高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選									
		期 日	令和元年6月23日(日)			会 場	平塚総合体育館					
決勝リーグ	C.C	長谷川 裕			U1	小坂井 郁子			U2	浅見 好美		
	チーム名				1Q	2Q	3Q	4Q	OT1	OT2	合 計	
	アレセア				15	27	26	17			85	
	鶴沼				12	15	15	18			60	

アレセア

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
古木 梨子(CAP)	*15	27	1	3	33%	11	24	46%	2	2	100%	2	4	9	2	1	5	2
加藤 優花	*14	0	0	2	0%	0	2	0%	0	0		0	1	1	1	1	0	2
熊谷 萌那	*8	17	1	2	50%	6	10	60%	2	2	100%	3	2	1	4	0	0	0
富田 真桜	*12	8	2	2	100%	1	1	100%	0	0		5	3	1	1	1	3	4
高杉 真央	*25	18	3	5	60%	4	14	29%	1	2	50%	4	4	1	4	1	1	2
佐藤 光	22	11	1	2	50%	4	7	57%	0	0		0	1	1	0	0	1	1
柳沼 とわ	21	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
植村 奈都子	72	2	0	1	0%	1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
ジャファリー侖奈	6	2	0	0		1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
高野 すずらん	31																	
大和 霞海	17																	
西川 花奈	87																	
片山 怜南	7																	
武藤 和美	30																	
田川 玲実	3																	
コーチ 張 一																		
合 計		85	8	17	47%	28	60	47%	5	6	83%	14	15	14	12	4	10	11

鶴沼

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
平田 優翔(CAP)	*4	0	0	0		0	4	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	3
玉置 沙羅	5	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
天野 遥奈	*6	14	0	1	0%	7	12	58%	0	0		3	6	0	0	2	0	2
小島 美月	*7	6	0	0		2	2	100%	2	4	50%	0	1	0	2	0	0	0
梅本 由唯	*8	8	2	4	50%	1	2	50%	0	0		0	2	0	0	0	0	0
小川 真奈	9	0	0	0		0	0		0	0		1	1	0	2	0	0	1
濱田 知恵利	10																	
平澤 涼乃	11																	
後藤 葉の佳	12	6	0	0		3	5	60%	0	0		0	4	1	1	0	1	0
横山 季晴	13																	
吉田 歩加	14																	
佐竹 遥	15																	
依田 真世	16																	
野坂 葵	*17	21	2	7	29%	6	12	50%	3	4	75%	3	4	0	2	0	0	1
岩切 ゆめの	18	5	1	5	20%	1	2	50%	0	0		1	3	0	0	0	1	2
コーチ 細木 美和子																		
合 計		60	5	17	29%	20	39	51%	5	8	63%	8	21	1	7	2	2	9



**戦評**

1Q アレセアはゾーンプレスディフェンス、鶴沼はマンツーマンディフェンスで始まる。アレセアは⑧の速攻で先制。⑫がリバウンドを粘り⑮の3PTS、⑬のシュートと高確率で得点していく。鶴沼は果敢にゴールに向かい、⑩、⑭、⑯と連続して得点し、一気に逆転する。お互い激しい攻防が続き、アレセアが⑩の活躍でリードして1Q終了。アレセア15-12鶴沼

2Q アレセアは⑫の連続得点、⑫の3PTSでリードを広げる。鶴沼は⑦のシュートで得点するもその後続かず苦しい展開となる。残り7分半、10点差になったところで鶴沼タイムアウト。リズムを変えたいところだが、アレセア⑩の1対1を抑えられず、点差を離されてしまう。アレセアはディフェンスのプレッシャーを強め、相手のミス誘いを大きく点差を離す。鶴沼は⑩の1対1で加点するもアレセアの勢いは止まらず2Q終了。アレセア42-27鶴沼

3Q 鶴沼は⑩の3PTSで幸先よくスタートする。アレセアは⑫のドライブや⑬のシュートで追撃を許さない。アレセアの激しいディフェンスに鶴沼はミスが続いてしまう。鶴沼は⑧の3PTSや⑭のシュートで何とか食らいつつも、アレセア⑩が確率よくジャンプシュートを決めて点差を離す。アレセア⑫のプザービーターで3Q終了。アレセア68-42鶴沼

4Q アレセアはオフェンスのテンポを上げ、速い展開で得点していく。鶴沼はリバウンドを粘り得点に結びつける。お互い果敢にゴールに向かい一進一退の攻防が続く。残り5分、両チームオールコートでディフェンスのプレッシャーを強めて相手のミス狙い、チャンスを作るが互いに譲らない。鶴沼は⑩を中心に最後の追い上げを試みるが、アレセアは⑩を軸に試合をコントロールし試合終了。アレセア85-60鶴沼

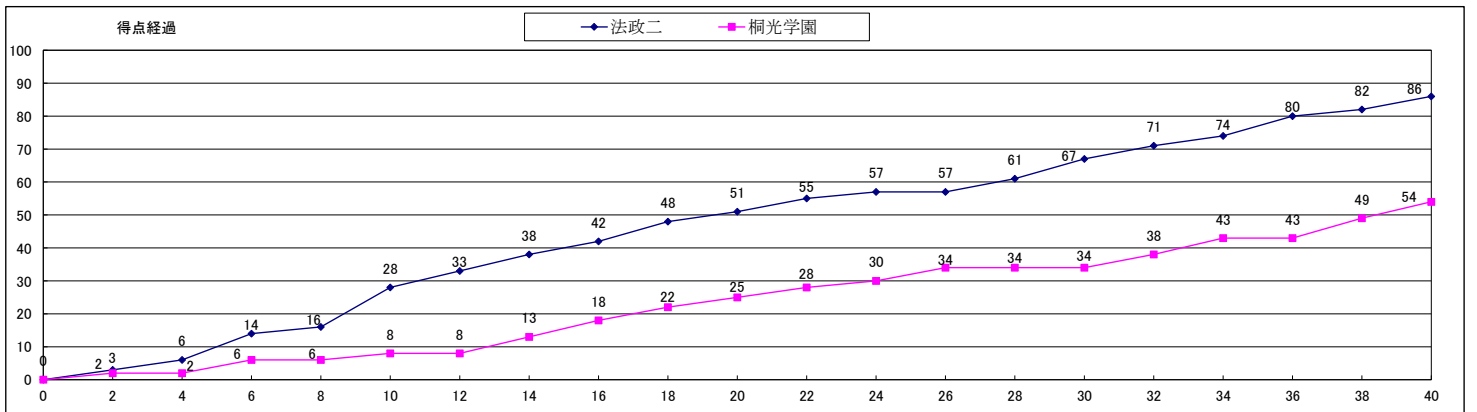
試合No.	M4	大会名	第57回神奈川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 兼 令和元年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技神奈川県予選 兼 第72回全国高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選										
		期 日	令和元年6月23日(日)				会 場				平塚総合体育館		
決勝リーグ	C.C	大庭 英裕				U1	飯塚 貴行				U2	三角 峻	
	チーム名						1Q	2Q	3Q	4Q	OT1	OT2	合 計
	法政二						8	17	9	20			54
	桐光学園						28	23	16	19			86

法政二

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
田坂 優真	1	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	2
今池 翔大	* 3	17	2	8	25%	5	7	71%	1	3	33%	4	3	2	4	0	7	0
有賀 陸	4	0	0	1	0%	0	1	0%	0	0		0	1	0	0	0	0	1
田中 一真	* 5	19	2	6	33%	6	10	60%	1	2	50%	4	0	0	0	0	4	4
高嶋 隆之介	* 9	7	1	7	14%	2	4	50%	0	0		1	3	1	2	0	0	0
新藤 玄	10																	
岩津 侑音	15																	
千原 禎之	16																	
佐藤 悠真	* 17	2	0	6	0%	1	2	50%	0	0		2	1	0	0	0	3	2
矢野 大希	29																	
吉澤 凌雅	30	3	1	6	17%	0	3	0%	0	0		1	0	1	3	0	2	2
皆藤 太郎	* 31	6	0	0		3	9	33%	0	1	0%	2	6	0	0	1	2	3
深澤 寿	34																	
内山 泰地	37																	
小糸 太盟	43																	
コーチ 鈴木 恭平																		
合 計		54	6	34	18%	17	37	46%	2	6	33%	14	14	4	9	1	18	14

桐光学園

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
柏 奏太	* 4	35	6	9	67%	8	17	47%	1	1	100%	0	2	2	0	0	0	0
萩原 康平	* 5	8	0	3	0%	4	11	36%	0	2	0%	0	3	1	1	0	0	3
川上 裕樹	* 6	5	1	3	33%	1	5	20%	0	0		1	2	0	0	0	0	0
齋 龍海	* 7	8	0	0		3	7	43%	2	2	100%	5	9	4	1	3	1	3
鍵谷 和輝	8	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
佐藤 侑	9																	
前田 健冨	10	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
谷口 律	11	3	1	1	100%	0	0		0	0		1	1	0	0	0	1	0
伊藤 治輝	12	2	0	0		1	2	50%	0	0		0	2	0	0	2	0	1
磯崎 大護	13	5	1	5	20%	1	4	25%	0	0		1	1	0	1	0	0	3
大竹 峻叶	14	0	0	0		0	0		0	0		0	1	0	0	0	0	2
進 翔太	* 15	20	0	0		10	18	56%	0	0		11	9	1	0	1	0	0
オドゲレル トルガ	16	0	0	0		0	0		0	0		1	0	0	0	0	0	0
角田 十希	17																	
近藤 航太郎	18																	
コーチ 高橋 正幸																		
合 計		86	9	21	43%	28	64	44%	3	5	60%	20	30	8	3	6	2	12



戦評

1Q 法政二はゾーンディフェンス、桐光学園はマンツーマンディフェンスでスタート。桐光学園 #4の3PTSで先制。対する法政二は素早いパス回しからシュートを狙うも、桐光学園の激しいディフェンスの前になかなかシュートが決まらない。法政二はディフェンスを変化するも、桐光学園 #4の外角シュートや #7のリバウンドシュートでリードを広げる。桐光学園 #11のブザービタも決まり28-8と大きくリードし第1P終了。

2Q 法政二は #9の3PTSで反撃開始。対する桐光学園も #6、#15のシュートなどで加点し、流れを渡さない。法政二も #3、#5のドライブインで必死に食らいつくも、桐光学園 #4が高確率でシュート次々と沈めていく。中・外とバランス良くオフェンスを展開した桐光学園が51-25とさらにリードを広げ前半終了。

3Q 法政二 #3の3PTSで得点。さらにディフェンスの当たりを強め、桐光学園のミスを誘おうと試みるも、またしても桐光学園 #4が連続シュートを決め、主導権を渡さない。法政二は桐光学園の高いディフェンスの前に得点が伸びず、桐光学園が67-34とし第3P終了。

4Q 法政二 #3、#31のシュートで得点。さらにはオールコートディフェンスでリズムを掴もうとするも、桐光学園 #4、#5が落ち着いて対応。さらには桐光学園 #7、#15がゴール下で得点を重ねていく。お互いに激しい攻防を繰り返すも、手堅い守りから高確率のシュートを決めた桐光学園が86-54と大差をつけ、優勝を決めた。